
◇◆ほっかいどう防災教育協働ネットワーク◆◇
～メールマガジン第100号(令和5年6月23日発行)～

◇◇◇◇◇◇◇◆ INDEX ◆◇◇◇◇◇◇◇◇◇

【1】トピックス

- 大学・行政・社協・NPO等4者連携による防災・災害ボランティア育成フォーラム
- 台風・大雨から身を守るために
- 各種メディア・SNSを用いた情報発信について
- 編集後記

.....
【1】トピックス

■ 大学・行政・社協・NPO等4者連携による防災・災害ボランティア育成フォーラム

災害救援ボランティア推進委員会から「大学・行政・社協・NPO等4者連携による防災・災害ボランティア育成フォーラム」の開催に係るお知らせです。

本フォーラムでは、大学・行政・社会福祉協議会（社協）・NPO等（民間団体）の4者が連携することで実現した、持続可能な首都直下地震への備えと、災害ボランティア育成の成果と課題、今後の取り組みを考えます。

①主催・共催等

主催：災害救援ボランティア推進委員会
共催：専修大学（予定）、千代田区キャンパスコンソ
後援：千代田区、千代田区社会福祉協議会（予定）
協力：一般社団法人防災教育普及協会

②日時

2023年7月8日（土）
第1部 13：00～17：00
第2部 17：30～19：00

③会場及びオンライン参加方法

会場 専修大学神田キャンパス 5号館7階571教室(定員:130名)
キャンパスマップ：<https://www.senshu-u.ac.jp/about/campus/>
東京メトロ「九段下」駅5番出口より徒歩1分
オンライン 第1部 Zoomウェビナー形式 / 第2部 Zoomミーティング方式(定員:100名)

④対象

- ・ 千代田区在住、在勤、在学の方

- 大学（専門学校）教職員、学生
- 自治体、企業等防災担当者
- 社会福祉協議会職員
- NPO/団体職員
- 一般 等

⑤プログラム

第1部 基調講演と発表

基調講演 「大学と事業所等における帰宅困難者対策のこれから」

講 師：東京大学先端科学技術研究センター 教授 廣井 悠 氏

発 表 1 「4者連携の成果から考える、これからの災害ボランティア育成」

発表者：千代田区社会福祉協議会

千代田区キャンパスコンソ

災害救援ボランティア推進委員会

発 表 2 「千代田区内大学と学生による取り組み」

発表者：明治大学、法政大学、上智大学、専修大学

教職員及び学生団体

第2部 意見交換・情報共有

ワークショップ「これからの災害に備えて、私たちにできること」

ファシリテーター：災害救援ボランティア推進委員会

防災教育部長・社会福祉士 宮崎賢哉

※プログラムは調整中のため、変更となる場合があります。

⑥参加申込み(Google フォーム)

本フォーラムの参加費は無料です。

参加は事前申し込み制です。下記の Google フォームからお知らせください。

<https://forms.gle/TP4ss96d1m6Sit5E7>

申し込み後、回答のコピーが送信されますので、当日まで保管してください（メールが見当たらない場合は、迷惑メールに振り分けられていないかをご確認ください）。

■ 台風・大雨から身を守るために

ここ数年、台風や梅雨前線の影響による大きな被害が全国各地で毎年のように発生しています。これから暑くなるにつれ熱中症対策が必要となる時期ですが、同時に台風や大雨シーズンの到来でもありますので、日ごろからの備えが大切です。

まずはハザードマップなどをご確認いただき、自宅や職場のある場所が、大雨や洪水による浸水害や土砂災害などが発生するおそれがある場所か確認しましょう。次に、災害リスクがある場合には、避難所や安全な親戚のお宅など、いざというときに何処に避難するか、避難経路と併せて確認しましょう。

実際に台風の接近など大雨が見込まれる場合には、気象台が早い段階から気象情報を発表し、警戒を呼びかけます。そのため、まずはテレビやラジオなどの気象情報に日頃から注意を払って、身を守るために活用しましょう。また、市町村で避難情報を発令して避難が呼びかけられた場合は早めの避難を心がけましょう。市町村からの避難情報は、レベル3が「高齢者等避難」、レベル4が「避難指示」、レベル5が「緊急安全確保」となっています。

衣類や携帯電話の充電器や予備電池等、避難するときに持って行くものを予め用意しておくといった「備え」がスムーズな避難行動につながるので、必要な持ち物を予めイメージして準備しておきましょう。

■ 各種メディア・SNS を用いた情報発信について

危機対策課では、各種メディア・SNS にて、防災に関する情報を発信していますので、ご覧ください。

ぜひフォローやチャンネル登録、いいね！をお願いします！

● 危機対策課のホームページ

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/ktk/saigai-bousai.html>

● ポータルサイト「ほっかいどうの防災教育」

<http://kyouiku.bousai-hokkaido.jp>

● YouTube「北海道総務部危機対策局危機対策課チャンネル」

<http://www.youtube.com/channel/UCH8en7nPSfnsNJ1FyOKOlqg>

● フェイスブック「ほっかいどうの防災教育」

<https://www.facebook.com/hokkaido.bousaikyouiku>

● Twitter「北海道防災情報」

http://mobile.twitter.com/hokkaido_bosai2

■ 編集後記（第 100 号を記念して）

本メールマガジンは、平成 26 年 7 月 25 日の創刊号発行から間もなく 9 年を迎え、今月号の発行により節目である第 100 号となりました。皆様のご愛読誠にありがとうございます。

この 9 年間で、北海道危機対策課では、情報発信ツールを多様化しつつ、道民の皆様に防災・災害情報をお届けしてまいりました。今後も、皆様に最新の情報を効果的な方法でお伝えしてまいりますので、引き続きよろしく申し上げます。

=====

発行：ほっかいどう防災教育協働ネットワーク事務局

（北海道総務部危機対策局危機対策課）

- ・最新情報発信中！フェイスブック「ほっかいどうの防災教育」

<https://www.facebook.com/hokkaido.bousaikyouiku>

- ・ポータルサイト「ほっかいどうの防災教育」

<http://kyouiku.bousai-hokkaido.jp>

=====